

あてつ おさかべ ふなこし
岡山県阿哲郡刑部村 船越家文書 仮目録

(請求記号 198830)

平成 19 年(2007) 4 月 (pdf 版公開)

広島県立文書館

凡 例

- 1 本目録には，岡山県阿哲郡刑部村 船越家文書を掲載した。
- 2 目録の各項目は以下のとおり。
請求番号 本文書群の群番号(198830)と，この項目の記号を組み合わせたものが請求記号になる。
【例】 2 198830 / 2
表 題 資料に原表題のあるものはそのまま採り，ないものは適宜付与し〔 〕書きで表記した。内容等で補記すべきものがあれば()で補った。
年 代 資料表題に記された作成年月日を使った。
作 成 資料に授受関係のあるものは で結んで表記した。
形 態 資料の形態を記した。
数 量 資料の点数を記した。
- 3 文書の排列は請求記号順とした。
- 4 利用の参考のため，本文書群の概要を冒頭に付した。

【文書群概要】

岡山県阿哲郡刑部村^{あてつ おさかべ} 船越家^{ふなこし}文書 (請求記号 198830)

陸軍歩兵第41聯隊で、広島予備病院(広島衛戍病院)附官吏として広島に在営していた船越友一郎関係資料。

出所 船越家

出所地名 岡山県阿哲郡刑部村 / 岡山県新見市 [現在地名]

役職等 陸軍二等計手など

分量 24点 (21通 , 2枚 , 1点)

収蔵までの経緯 昭和63年(1988)2月に所蔵者より寄贈。

年代 明治30年(1897)~明治39年(1906)

歴史(履歴等) 船越家については不明。船越友一郎は岡山県阿哲郡刑部村船越平四郎の弟。明治30年(1897)10月に教導団へ入団,翌年卒業後に歩兵二等軍曹に任じられ,福山の歩兵第41聯隊附となる。明治32年(1899)に台湾守備歩兵第5大隊附。台湾に渡り,軍曹として同地の守備にあたる。明治34年(1901)11月12日に宇品港に復員,明治36年(1903)11月30日に補充大隊復員歩兵第41聯隊附を満期退営。明治37年(1904)7月1日に後備歩兵第41聯隊へ入隊,8月29日に二等計手に任じられ,広島予備病院附となる。明治38年(1905)1月23日には旅順要塞病院附となり,2月4日宇品を出帆し旅順に渡る。明治39年(1906)12月以降の履歴は不明。

内容 広島に在営中の船越友一郎に宛てられた兄平四郎などの書状,船越友一郎履歴書,明治36年(1903)に撮影された広島偕行社・広島衛戍病院での人物集合写真。広島衛戍病院での写真には当時の広島県知事江木千之も見える。

検索手段 「広島県立文書館収蔵文書仮目録」

(2006.12.7 記述 / 西村 晃)

番号	表題	年代	作成	形態	数量
1	船越平四郎書翰(再入隊の旨に賛同)	明治33.9.6	船越友一郎	封書	1通
2	船越平四郎書翰(送付物について)	明治34.7.2	船越友一郎	封書	1通
3	船越平四郎書翰(近く下士制度改正あり,続けて仕官する方が得策)	明治36.8.21	船越友一郎	封書	1通
4	船越平四郎書翰(もう1年仕官が得策)	明治36.11.22	船越友一郎	封書	1通
5	船越平四郎書翰(もう1年仕官を続けられたい)	明治36.11.26	船越友一郎	封書	1通
6	宮崎東洋書翰(音信) 船越平四郎より転送	明治37.2.7	船越友一郎	封書	1通
7	藤本善治郎書翰(除隊挨拶)	明治34.7.27	西尾三吾・船越友一郎	葉書	1通
8	船越書翰(暑中見舞)	明治34.8.21	船越友一郎	葉書	1通
9	船越平四郎書翰(音問)	明治34.9.23	船越友一郎	葉書	1通
10	船越平四郎書翰(広島到着,面会を願う)	明治35.2.15	船越友一郎	葉書	1通
11	船越書翰(年賀状)	明治36.1.1	船越友一郎	葉書	1通
12	文武講習館書翰(照会のもは出来次第発送)	明治36.12.26	船越友一郎	葉書	1通
13	船越平四郎書翰(年賀状)	明治37.1.4	船越友一郎	葉書	1通
14	敬神軍人会書翰(郷里の件は植田氏へ書状差し出し)	明治37.2.15	船越友一郎	葉書	1通
15	西栄蔵書翰(当地製造の炭の売れ行きを問う)	明治37.3.7	船越友一郎	葉書	1通
16	佐伯丘造書翰(音問)	明治37.3.23	船越友一郎	葉書	1通
17	[軍医・看病人原所属・転入月日等一覧] 旅順要塞病院用箋			罫紙	1点
18	履歴書(船越友一郎)	明治39.12	船越友一郎	罫紙	1通
19	履歴書(船越友一郎)		船越友一郎	罫紙	1通
20	履歴書(河地倉之丞)	明治32.	台湾守備歩兵第五大隊第一中隊長秋月	罫紙	1通
21	記(茶代領収)	明治30.1.11	広島屋	一紙	1通
22	証(時計代金受領)	明治31.12.11	財満八百太郎 船越友一郎	一紙	1通
23	[広島衛戍病院にて江木千之知事ほか写真] 江木広島県知事,矢野検事長,一瀬広島控訴院長,芳賀広島衛戍病院長,広島県立病院長,仁田原第五師団参謀長,山口第五師団長,税所広島要塞司令官,長岡第九旅団長,貝塚第五師団副官,井上公使	明治36.春		写真	1枚
24	[広島偕行社にて人物集合写真]	明治36.夏		写真	1枚